

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 11 | 「運営に関する職員意見の反映」について 職員不足が長期化する中で、グループホームの良さでもある、職員全員での運営参加への取り組みが弱くなっている現状がある | 職員1人ひとりが主体的にグループホームさざんかの運営に関わることができる | ・ユニット合同で各部門の委員会を設置、職員全員が委員会に所属する ・食事作りや防災、衛生、レクリエーション、研修などの分野で職員が主体的に提案・検討し、運営を行う | 12ヶ月 |
| 2 | 13 | 「職員を育てる取り組み」について 介護職経験年数や在職期間の長短に関わらず、やりがいや向上心が持ち続けられるよう、日頃のケアの振り返りや社会情勢に即した新しい情報を取り入れる機会となる研修を設けていくことが必要である | 職員のニーズに合わせて、オンラインなども利用し事業所内での研修の機会を多彩につくる | ・研修の内容について、研修委員会で職員ニーズを掘り起こし2か月1回は研修に機会を設けて、ケアへの意識の向上や職員の育成につなげる | 12ヶ月 |
| 3 | 48 | 役割、楽しみごとの支援 長期化するコロナウイルスへの対応で、外出の機会、ご家族や外部からの訪問も少ない状況が続いている。日常生活が単調かつ閉塞的にならない工夫や取り組みが必要である | 楽しみや気分転換の機会を持つことで、笑顔で充実した時間が過ごせるようレクリエーションを工夫する | ・入居者様の要望を伺い、食や文化の要素のあるレクリエーションを職員主体で企画し実施する | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。